

414
A 263
335

昨夕才之電報供、高覽也

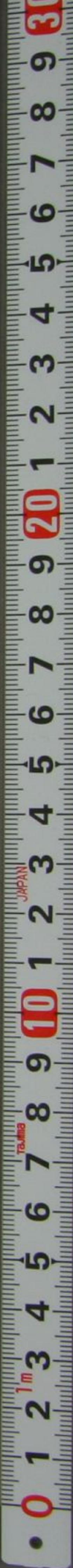
御参儀
捕儀

大臣

本局



十年五月九日





耳のうしろにありし時十五西京書

おとすはる

五匹古片

行をくかきしや十二子

は府島

今般及軍一旅也諸島趙入

二行るハ門島下津、浦、五んじ

其の手に五條お出、糸糸各道及

下人良日中形西洋形古物和

をん同島下諸港、出入りた

大西官

一、我々島分禁止止りる事ハ
与る事也

但通(通)犯ノ者ハ海上ニ於テ海軍
好(好)知(知)ル者ハ其(其)事(事)ハ与る事也

サスベシ

カ、(カ)電信ヲ以テ其(其)事(事)ハ其(其)事(事)
ス、(ス)其(其)地(地)各(各)地(地)者(者)、(者)其(其)事(事)ハ其(其)事(事)
斗(斗)ハ其(其)事(事)ハ其(其)事(事)



五月九日午後一時五十分發
中(中)年(年)田(田)少(少)将(将)及(及)其(其)事(事) 池(池)田(田)少(少)佐(佐)

鹿(鹿)見(見)島(島)ヲ(ヲ)開(開)戦(戦)シ(シ)景(景)況(況)及(及)其(其)事(事)ハ其(其)事(事)
關(關)ヨリ(ヨリ)電(電)報(報)ヲ(ヲ)通(通)リ

本(本)日(日)五(五)日(日)午(午)前(前)七(七)時(時)頃(頃)ヨリ(ヨリ)鹿(鹿)見(見)島(島)
ソ(ソ)ン(ン)ダ(ダ)イ(イ)ワ(ワ)サ(サ)キ(キ)ウ(ウ)一(一)大(大)隊(隊)程(程)切(切)込(込)メ(メ)シ(シ)令(令)
ト(ト)共(共)ニ(ニ)進(進)ミ(ミ)来(来)リ(リ)暫(暫)時(時)ニ(ニ)テ(テ)打(打)柳(柳)隊(隊)者(者)
能(能)勢(勢)除(除)ル(ル)九(九)郎(郎)ヲ(ヲ)取(取)リ(リ)其(其)外(外)三(三)十(十)四(四)名(名)ニ(ニ)
死(死)傷(傷)アリ(リ)ト(ト)云(云)官(官)軍(軍)ニ(ニ)兵(兵)卒(卒)一(一)人(人)即(即)死(死)ス(ス)

大(大)政(政)官(官)

傷り受けたり回く午後九時頃迄モホセリ
合あり市中ハ哨兵線内ハ外五日午
前ヨリ放火未夕濃煙セズト

日六日伊東少将カシ報知

石原久之丞ハ午後五時頃馬関
四時ス迄是々ハ賊ハ惣撥スルカケラズ飲紀
ノ端ノ者ハ此ノ説ニテ帰ル有リ西門ニ去
月三十日日向雅重ヨリ人告メ到ルト云賊子負
ノ者ハ追及ヨリ下モノ方へ絶エヌ運送ス
ルナリ其ノ要領ハ郵便ニテ申進スベシ云々

丁酉年冬月 松本 三間 少佐ヨリ
し電報

五月九日午後四時十分西京名

岩倉右大臣殿

三條太政大臣

唯今長崎名河野許事ヨリ左ノ報おアリ
此由ニ臨時裁判本局ヲ併キ小幡利平ニ
事務お扱ハセ置キ下友岸良大塚ト共
ニ本日出帆ノ敷賀丸ヨリ鹿児島迄一赴ク
右申ス



五日卯午台五時五十九分西京殿

岩倉右大臣殿

三保右大臣

唯今西郷中將ヨリノ拵知ニ云ク昨相懸
下小沢大佐ヨリ左ノ報アリ
ハ代口本月五日里川大佐ノ兵不返ニ致
ヒ一時片ニテ賊ヲ追拂フタリ今報ニ
ヲカワチニ進ム積リ又川路ノ隊ハ今日ニ
申隊ニテ大口ニ進路中午前十一時丑賊
賊敗走俘虜十四名を捕多シ我兵死

三名七の中村シライワトノ城ヲ逐拂フ
タリ又レイバトハ五ノ名ニ於テ皆兵小競
合ハハリ今約ニ百名ノ城惣来ニ時
ニテ打拂ハハ鹿史多山ニテハ五ノ名
一時城惣来我兵防法徳ノ是場ヨリ
砲者十二時城潰去七ノ名四時
来我兵之ニ至レバ時ニ城二十六名ヲ
斃ス其地カウツキ川ニ他レ死スル者
知レズ本ノ諸口ノ結方ハ東子申入ル



五月九日午後六時西京紅丸

山石倉ら左大五郎 三傳大政大臣

五日水係紅丸九時后十二時二十分紅丸
川後少将ヨリノ報云

下官ミツコト保し兵ヲ出水及阿久利
降せしテリ人心折合ニ善ク出水ニハ城ニ
得しシテ出兵先ヨリ悔り先者九十名我
兵ノ斃テ悔順セリ江口ノ名ハ昨日石
坂ト云フ所ノ城ヲ押ヒミツコトノ子ハコカワキ

アリハミタリ今五日ハ大口ニ入ルナラン
此ハ東京安子殿ニ由道なるヤサシ
クシ

大正官

兼儀 佐野殿 之 官